

松毛川 千年の森 野鳥編



2022年3月26日
日本野鳥の会 東富士
副代表 滝 道雄

水辺の野鳥



水辺の野鳥



カワセミ ♂



カイツブリ



カワウ 婚姻色



オオバン



マガモ ♂



カルガモ

河畔林の野鳥



2007年から植林

河畔林の野鳥



ミサゴ



ヒヨドリ



シメ



エナガ



コゲラ



カワラヒワ

田畑の野鳥



田畑の野鳥



カシラダカ



ツグミ



タヒバリ



ハシロキレイ



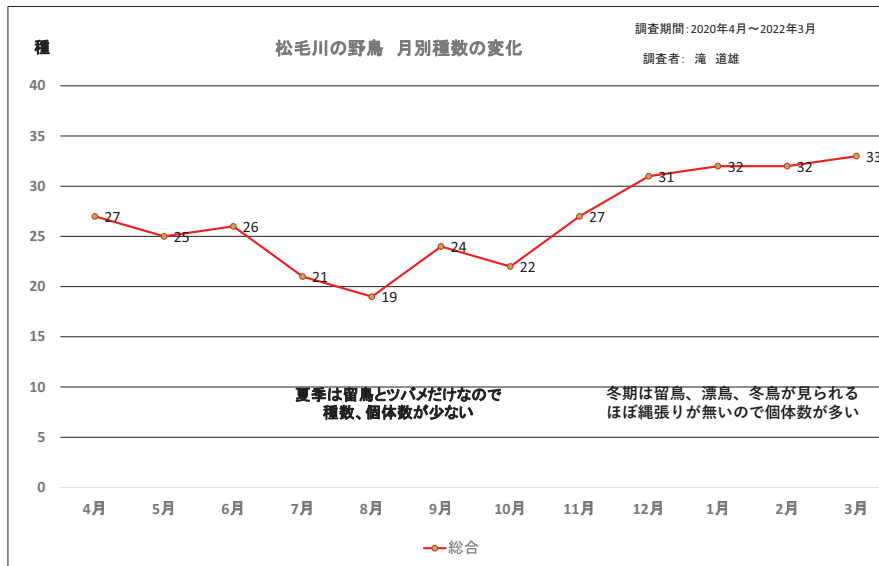
ムナドリ



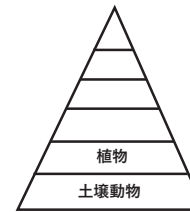
ヤマドリ

アシ原の野鳥





注目すべき野鳥 (食物連鎖の頂点に立つ猛禽類7種を確認)



猛禽類 (タカ・ハヤブサ目)

小型の鳥類/爬虫類 (モズ、ヘビ等)

肉食性両生類/昆虫 (カエル、カマキリ等)

草食性昆虫 (カブトムシ、チョウ等)

植物

土壌動物



夢ではない土羽で カワセミの巣作り応援



『まとめ』

1. 田、畑、河畔林、川、芦原、開けた空と多彩な環境が、多くの種類の生き物を育てている。ゆえに野鳥も56種類が生息できる。今後も田、畑の維持・管理が重要となる。猛禽類には狩りをする広い空間が必要。
2. 2007年から始めた植林事業は15年目を迎え、木々は大きく育っている。しかし河畔林の幅は薄い。多種類の野鳥が住めるよう河畔林の厚みを増し森林性の野鳥も呼びたい。
3. 2020年4月から2022年3月までは野鳥の生息を現状把握した。13目30科56種を確認した。

今後は浸漕工事中の影響を調査する。
確認される 目 科 種 の変化

工事終了後の水質改善、水位の変化が野鳥に与える影響を2～3年は継続調査を実施する必要がある。
確認される 目 科 種 の変化

効果の確認とまとめ、データの作成。

4. 工事完了後の「松毛川千年の森」をどの様に活用 (野外学習など) していくかも検討課題になる。